

活動名 みて！みて！平和のでっかい絵	団体名	社団法人 広島青年会議所
	地域	広島県広島市
	代表者	理事長 松田 哲也
	支援金額	20万円
活動概要		
<p>広島に暮らす子ども達に、平和への想いや願いを自由な発想のもとで「でっかい絵」として表現してもらいます。この継続してきた事業を繋ぐことにより、子ども達がいつまでも続く平和への願いを胸に感じることができ、国際平和都市広島が平和への願いあふれる街になり、さらにそのメッセージを世界に発信し続けていくことを目的とした活動です。</p> <p>◆実施時期：①趣旨及び制作説明会 事業開催日時 2009年5月16日(土)13:00～15:00 ②展示期間(広島本通商店街・広島金座街商店街) 事業開催日時 2009年8月1日(土)0:00～21日(金)20:00</p> <p>◆参加人数：公募による参加校の子ども達 約3,000名 広島本通商店街・広島金座街商店街を訪れる市民 約1,050,000名</p> <p style="text-align: right;">参加総人員 1,053,000名</p>		



《広島市立似島小学校》



《本通商店街》



《広島市立安小学校》



《広島市広島特別支援小学校》

◆実施に伴う効果

参加された広島市内31校の小学生が、「平和」について考えながら絵として表現していく中で、今日の家族や友人達と普通に笑って生活できる尊さを強く感じながら絵として描いたことにより、いつまでも続く「平和への願い」を胸に感じてもらうことができました。そして、そのこども達の「平和への願い」が込められた絵を一枚一枚繋ぎ合わせることで、「でっかい絵」としてこども達の想いを大きく表現することができました。

そして、こども達の強い「平和への願い」の込められた「でっかい絵」を広島の中心部である広島本通商店街、広島金座街商店街に展示させて頂いたことで、こども達の「平和への願い」を多くの市民に発信することができました。また、広島に暮らす人々はもちろん、広島を訪れて頂いた多くの方々が一瞬でも立ち止まり見て頂くことで、こども達の「平和への願い」を感じて頂き、平和への意識を高めて頂くことができました。

◆苦労した点

趣旨説明会において絵の提出期限厳守のお願いが不十分であった為、数校が提出期限を過ぎても作成できておらず、次の工程に若干影響が出てしまいました。製作期間中、参加校の先生方に進捗状況を確認すると同時に、再度提出期限厳守のお願いをする必要がありました。

◆今後の課題・発展の方向性

過去参加して頂いた小学校の先生方から、「今年度は平和学習会のような内容はありますか。」との問い合わせを頂きました。今年度は事業計画に取り入れていませんが、この事業をより意義深くするためには、小学校の先生方とも意見交換を行い、平和学習を行うことも検討することをお勧め致します。広島本通商店街振興組合、広島金座街商店街振興組合の方から、「近年海外の方が多く訪れていらっしゃるの各小学校のタイトルに英文字の表記を入れることは可能ですか。」とご意見を頂きましたので、検討することをお勧め致します。

◆活動を終えての感想・意見等

今年度、第11回「みて！みて！！平和のでっかい絵」～平和への願いあふれる、みんなの街～の事業を開催させて頂き、多くのことを学ばせて頂きました。

募集期間中、実際にこども達がでっかい絵を作成していく様子を拝見させて頂きながら、こども達同士が「絵」を描くことを通じてそれぞれが同じ目線、また同じ心で会話し平和を描く姿を目の当たりにすることにより私自身が忘れていた「平和への願い」を思い出させて頂くことができました。

また、初めて参加する小学校の方は特殊な絵の具の為、「最初は戸惑う様子も見受けられましたが、徐々にこども達同士で意見交換をしながら、絵の具の特徴を掴み描いている様子は、平和への願いだけでなく、こども達同士で考え話し合うことにも繋がっている。」とのご意見を担当の先生から頂戴致しました。実際に描いているこども達から、「私達は班のみんなで描くことにより協力する大切さを学び私達の描いたこの絵を見て、私達の考える平和を伝え、みんなで手を繋いで助け合って平和を考えたい。」という言葉聞かせてもらいました。

こども達一人一人が「平和への願い」を胸に絵を描き、その想いが一つの「でっかい絵」となって完成した作品を見て、心より感動を得ることができました。

これからもこども達にこの平和な環境を引き継ぐ為にも、私達が平和への尊い願いを持ち続け、次世代へのこども達に平和のバトンを繋ぎ、64年前に原爆で廃墟になったこの広島から平和を発信し続けることが必要だと考えます。また広島に暮らす私達が率先して社会を守り続けることが必要と考えます。

最後になりますが、財団法人マツダ財団様にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。